

竹の万華鏡

プログラムの概要・ねらい

自然の素材である竹を使った万華鏡を作る。自分だけのオリジナル作品を作ることで、創意工夫する喜びを体験する。

また、万華鏡を通して景色を眺めることで、自然に目を向けるきっかけを作る。

難易度：★★★★（高）

場所	クラフト室 実習室	 
時間	1時間～1時間30分	
値段	料金表参照	
季節	年間	
人数	各部屋 席数48	
準備物		<p>【利用者】 ぞうきん、新聞紙、救急用品、筆記用具（マジックペン）、活動に適した服装、（ポスカ）、物差し</p> <p>【自然の家】 材料（竹筒、ビー玉、鏡面板、隙間テープ）、セロハンテープ、ホットボンド、ホットボンドスティック、ハサミ、キリ、曲尺</p>

①準備

材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。
窓を開け、部屋の換気を十分に行う。工具の確認をする。

②実施の流れ

【時間】

0:00 説明

0:10 竹を縦にして、節の中央にキリで1箇所穴を開ける。
※万力を使う場合には、締めすぎ注意！（竹が割れる）

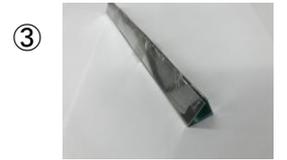


0:20 鏡面板を縦3等分に切る。（写真①）
鏡面板の保護シールとは逆の面に物差し（曲尺）で長さを測り3等分にして線を引く。線に沿ってハサミで少しずつ丁寧に切る。



3等分したものを、保護シートの面を下にして、1枚の板になるようにセロハンテープで固定する。（写真②）※板同士の間隔を少しあけて固定するとよい。

保護シートをはがして、鏡面板を内側にして折り曲げ、三角柱をつくる。
三角柱が開かないように、セロハンテープで固定する。（写真③）



すきまテープを6等分する。
すきまテープの裏に付いている白い紙をはがし、鏡面板の上部と下部に1面につき一つずつ貼る。

竹筒の中に鏡面板を入れる。（写真④）



0:40 のぞき口の反対側の穴にビー玉をのせ、ホットボンドでまわりを固定する。
※ビー玉よりも竹筒の方が大きい場合は、ホットボンドで土手をつくりビー玉を置いて、更にホットボンドで固定する。その際、竹筒にビー玉を強く押し込むと竹が割れてしまうので気を付ける。



1:00 しっかり固まったら完成。（写真⑤）
ポスカで竹に絵を書いてもよい。
※ポスカを使用する場合は、机の上に新聞紙を敷く。
※万華鏡で絶対に太陽を見ないこと。

③後片付け

工具等を元へ戻し、工具のコンセントを抜く。
ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。
（掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）
工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ連絡する。
クラフト室の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。